

こんにちはクオホーム本田と申します。

この度はおすすめ照明7選の資料請求ありがとうございました。

今回ご紹介する照明器具は一般的に使いやすい照明や、デザイン性の優れた商品を厳選してご紹介します。

価格が高い照明もありますが、照明器具って一生物になる可能性が高いです。だったら良い照明を長く愛しながら使い、子供たちや次の世代まで引継げる照明器具でも良いのではないのでしょうか？

照明器具って高級時計と一緒に、ちょっと詳しい人を見ると「あ、いい時計していいですね」と言われと「なんかうれしい。」という感覚と一緒にです。

照明器具も知っている人がみると「あ、この照明かわいい、いいやつよね？」って言われる喜びがあります（笑）。

照明やインテリアは自己満の世界。

まずは自分が気に入った照明をつけるが日々の家での生活を愉しくするコツだと思います。

でも、「良い照明や、オシャレな照明がちょっとわからない」「デザインには自信がない」っというか方に今回の資料を参考に選んで頂けたらいいと思いますのでよかったらご活用ください。

1. ルイスポールセンのトルボー220



ルイスポールセンの「トルボー220」は、その洗練されたデザインと機能性により、多くの人々を魅了しています。この照明は、デンマークの照明ブランド、ルイスポールセンが提供する製品のひとつで、その品質とデザイン性は世界中で高く評価されています。

「トルボー220」は、そのソフトで端正なフォルムが特徴的で、一列に並べても、数個を集团的にアレンジしても、また、単色でも違う色を組み合わせても、空間に美しく映えます。その優れたデザイン性は、どのようなインテリアにも適応し、空間を一層引き立てます。

また、この照明は、ポール・ヘニングセンがデザインした楕円形リフレクターをシェード形状のモチーフとして採用しています。シンプルで控えめながらも、上品なフォルムは、様々な場所で幅広いスタイルのインテリアに適応します。特に、下方を重点的に照らし、三層吹きガラスを透過する柔らかい光が上方の空間へも広がります。これにより、空間全体がやさしく照らされ、心地よい雰囲気を生み出します。

さらに、「トルポー220」は、その製品の品質にもこだわりが見られます。ガラスシェードには気泡やしわ、黒点が含まれていたり、形状や重量に個体差が生じる場合がありますが、これらはすべて手作業によるもので、一つ一つが独特の風合いを持っています。

また、付属のコードハンガーを使用して、灯具の吊下げ位置の調整や、45度までの傾斜天井に取付けることも可能です。

ルイスポールセンは、1874年にデンマークで創業した北欧を代表する照明ブランドで、「形態は機能に従う」というスカンジナビアデザインの伝統に基づき、長年にわたり単に照明器具をデザインするだけでなく、人々が心地よいと感じる雰囲気を生み出す光をかたちづくってきました。その製品は、どんなスタイルの空間とも調和を保ち、魅力的で優しい光を発します。

美しいデザインと機能性、そしてルイスポールセンの長年にわたる伝統と経験により、他の照明とは一線を画す製品となっています。その魅力は、ただ単に空間を照らすだけでなく、空間そのものを美しく演出し、心地よい雰囲気を生み出すことにあります。

2. ヴィルヘルム・ラウリッツェン VL45 ラジオハウス ペンダント



引用元 <https://www.connect-d.com/>

ルイスポールセンの「ヴィルヘルム・ラウリッツェン VL45 ラジオハウス ペンダント」は、北欧デザインの照明器具としてその名を轟かせています。この照明器具は、1940年代にデンマークの建築家ヴィルヘルム・ラウリッツェンとルイスポールセンが共同でデザインし、デンマーク国営放送局（ラジオハウス）のために製作されました。その後、2016年に「VL45 ラジオハウスペンダント」と名を変えて再登場し、その美しさと機能性で多くの人々を魅了しています。

このペンダントライトの特徴は、その美しいデザインと、全方向に広がる拡散光と下方向への直接光を組み合わせた照明機能です。

真鍮のサスペンションと乳白色の三層吹きガラスシェードの組み合わせは、オリジナルデザインそのままに再現されています。

三層吹きガラスは、外側と内側の層に光沢ある透明ガラスを用い、真中の乳白ガラス層をサンドイッチしています。

この構造により、照明は全方向に広がる拡散光を放つと同時に、ガラス開口部からは下方向への直接光も放ちます。

これにより、空間全体を均一に照らしながらも、特定の場所には強い光を提供することができます。

また、この照明器具は、素材の特性を活かしたデザインが特徴的です。真鍮部分は表面処理を施しておらず、素材の性質上、素手で触ると指紋の痕が残りやすく、磨いても落ちにくいことがあります。しかし、この特性は逆に、経年とともに周囲の環境に応じて変化する真鍮の表面が、独特の風合いを生み出します。また、ガラスシェードには気泡やしわ、黒点が含まれていたり、形状や重量に個体差が生じる場合がありますが、これも一つ一つが手作りの証であり、製品の個性となっています。

さらに、付属のコードハンガーを使用して、灯具の吊下げ位置の調整や、45度までの傾斜天井に取付けることが可能です。これにより、空間の条件に合わせて最適な位置に照明を設置することができます。

ルイスポールセンは、1874年にデンマークで創業した、北欧を代表する照明ブランドです。「形態は機能に従う」というスカンジナビアデザインの伝統に基づき、人々が心地よいと感じる雰囲気を生み出す光をかたちづくってきました。その製品は、どんなスタイルの空間とも調和を保ち、魅力的で優しい光を発します。

ヴィルヘルム・ラウリッツェンは、デンマーク建築史における最も重要な建築家の一人で、デンマーク機能主義建築の先駆者とされています。彼は「美学なくして生活はない」という

信念を持ち、その考えを実践しました。

このように、「ヴィルヘルム・ラウリッツェン VL45 ラジオハウス ペンダント」は、その美しいデザインと機能性、そしてその背後にある深い思想と歴史により、ただの照明器具以上の価値を持っています。それは、空間を照らすだけでなく、その空間に深みと豊かさをもたらす存在と言えるでしょう。

3, ルイスポールセン PH5



ルイスポールセンの「PH5」照明は、そのデザインと機能性で世界中の人々を魅了してきた不朽の名作です。

1958年にデンマークの照明デザイナー、ポール・ヘニングセンによってデザインされました。

その名前は、ポール・ヘニングセンの頭文字とメインシェードの直径が500mmであることから名付けられました。

ヘニングセンは、デザインだけでなく、光の在り方を大切にし、どんな光が人の居る空間を快適にするかを考え抜き、光空間を創造した照明デザイナーのパイオニアでした。

PH5の特徴は、その美しいデザインと、照らされる空間がとても美しくなるという点です。そのあかりを体感すると、心をつかんで離さない魅力に溢れています。また、多彩なカラーバリエーションがあり、設置場所に合わせて選ぶことができます。

PH5 の魅力は、その光を反射するミニリフレクターにもあります。シェードカラーに合わせて、それぞれリフレクターカラーが決まっており、リフレクターに反射して、器具の内側から湧き上がる間接光とシェードカラーのカラーコラボレーションが、なんとも美しく、いつまでも眺めていたいと思わせます。

また、ダイニングテーブルの上に PH5 を灯すと、グレードアップした空間になります。PH5 からの灯りに照らされ、カトラリーが煌めき、食事を美味しく演出します。シェード直径 500mm の PH5 は、4～6 人がけ（テーブルサイズ：幅 1800mm くらい）のダイニングテーブル用として人気があり、多彩なカラーバリエーション、そして安心のアフターサービスなど、多くの魅力を持つ照明です。そのあかりを体感すれば、その魅力に心を奪われますね。

4,



引用元 <https://market.jp/products/detail/1851>

「レクリントン LAMELLA Pendant KP132」は、デンマークの照明ブランド「レ・クリントン」の製品で、そのデザインはきのこの裏側にあるひだからインスピレーションを得ています。デザイナーのタカギ&ホームズベットは、きのこの傘の裏側に広がるプリーツに魅了され、その繊細な美しさに興味を持ったことから、このユニークなプリーツの照明がデザインされました。1枚の樹脂製シートから無数のプリーツを折り上げ、頂点を作らずに熱で湾曲させる技術は習得が非常に難しいとされています。角の無い、流れる様な有機的なフォルムに

より、シンプルで美しく、そして軽やかな印象の照明に仕上がりました。

レ・クリントは、1901年にデンマークの建築家P.V.イェンセン・クリントが、日本の折り紙に影響を受けて一枚のシートからオイルランプ用のシェードを折り上げたことが始まりです。

1943年にクリント社が設立されてから75年以上にわたり、デンマークにある工房で職人の手仕事により、美しいデザインの照明器具が生み出されてきました。2003年にはデンマーク王室御用達に選定され、その格式の高さと一般家庭での身近さを兼ね備えたブランドとして知られています。

この「LAMELLA Pendant KP132」は、その美しいデザインとともに、最新のテクノロジーも取り入れられています。具体的には、Bluetooth対応スマートLED電球「Philips Hue（フィリップスヒュー）」が同梱されており、スマートフォンで簡単に操作できます。ライトのオン/オフや明るさの調光、タイマー機能を使うことで、生活シーンに最適な明るさを選べます。

このように、レ・クリントの美しく凛としたデザインと、フィリップスヒューの最新テクノロジーにより、心身にとって心地よいあかりを創り、おうち時間をお楽しみいただけます。

また、この照明は、サイズがΦ46 x H33cm、コード長が150cmとなっており、難燃性PE樹脂（プラスチックシート）、アクリルプレート引掛シーリングを材質として使用しています。

また、Philips Hue（フィリップスヒュー）電球同梱E26 / LED75W相当を使用しています。納期は在庫がある場合は約1~2週間、在庫がない場合は約5~6ヵ月となっています。

以上の特徴とデザインの背景から、「レクリント LAMELLA Pendant KP132」は、デンマークの伝統的な職人技術と現代のテクノロジーを融合した、美しく機能的な照明と言えます。その独特なブリーツデザインは、空間に繊細で美しい光を提供し、インテリアとしても高い評価を得ています。

4、 flame kuchen



「flame kuchen」は、日本の照明ブランド「flame」の製品で、そのデザインはシンプルでありながらも、布シェードの重なりが美しく浮かび上がり、落ち着いたある柔らかな光を放つことが特徴です。天井にも光が広がり、空間全体を優しく照らします。この照明は、最大 100w までの電球を使用可能で、LED 電球にも対応しています。

製品のサイズは直径 400mm、高さ 300mm で、重量は 1.3kg です。素材は布です。

また、この照明はダクトレールに取り付けることも可能で、配線ダクトレール用プラグを使用すれば、お取り付けが可能です。調光や調色機能はありませんが、調光器と調光・調色対応の電球を使用すれば、調光・調色が可能です。



「flame」は、北欧を旅したときに見た、ペンダントライトが目線ほどの高さに吊るされ、ほのかにテーブルを照らす光景からインスピレーションを得て設立されたブランドです。その製品は、シンプルでありながらも洗練されたデザインが特徴で、素材感も良く、お値段のバランスも絶妙で、多くの人々から愛されています。

5、FLOS の「GLO-BALL」



引用 <https://www.fm-house.jp/works/5131/>

建築家横内敏人先生も良く使う照明器具。イタリアの照明ブランド FLOS（フロス）のペンダントライトで、イギリスを代表するデザイナー、Jasper Morrison（ジャスパー・モリソン）によるデザインです。グローボールシリーズの照明は、球体を少し変形させたようなフォルムが特徴で、その親しみやすさが人気を呼んでいます。

ガラスグローブの表面は、キメの細かい酸化処理を施した、なめらかな風合い。高度なクラフツマンシップによる吹きガラスの技法を用いることで、薄く、均質な厚みのガラスグローブを実現しています。グローボールは、ランプを挿入するための開口部を極限まで小さくし、ガラスグローブ全体が余すところなく発光するように工夫されているため、シェードには一切影が映らず、どこから見ても隙のない美しさを見せてくれる照明です。

こちらのグローボール S は、S1 と S2 の 2 サイズ展開。また、同シリーズには手のひらサイズのシェードを持つ MINI GLO-BALLS (ミニ グローボール S) もございます。単体ではもちろん、サイズ違いで多灯吊りするのもおすすめです。

FLOS (フロス) は、イタリアを代表するデザイナー、アキッレ&ピエール・ジャコモ・カステリオーニ兄弟によって1962年にイタリアのメラーノに設立されたモダン照明メーカー。

カステリオーニ兄弟が生み出した傑作フロアランプ「アルコ」は、大理石をベースに鉄のアーチが美しい照明。その斬新なデザインは一流のインテリアには欠かせない存在となり、半世紀を経ても絶えず生産されるフロスを象徴する照明となっています。フロスは新しい才能を発掘するため、フィリップ・スタルクやコンスタンチン・グルッチ、パトリシア・ウルキオラ、ロナン&エルワン・ブルレックなど最前線で活躍するデザイナーとコラボレーションし、挑戦する気持ちと遊び心を忘れず、光のオブジェ(照明)を作り続けています。

ジャスパー・モリソンの特徴と言えるシンプルで実用的なデザインは、Vitra (ヴィトラ) や MAGIS (マジス) FLOS (フロス) など、世界の一流ブランドメーカーからプロダクトを発表しています。

また、マルニ木工や日本の有名企業からもプロダクトが発売される背景から、余計なものが削ぎ取られたデザインと実用性、かつ誠実さを選ぶ現代の日本人好み。建築家の横内敏人先生など有名な建築家も愛用する事が多い照明です。

以上の特徴から、「GLO-BALL」は、その美しいデザインと高度なクラフツマンシップによる品質、そして機能性を兼ね備えた照明として、世界中の多くの人々から愛されています。そのシンプルながらも洗練されたデザインは、どんな空間にも馴染み、空間を美しく照らします。その美しさと機能性は、日常生活を豊かにし、生活空間をより快適で美しいものにします。

6、コイズミ照明 AB42597 ※通称ぶにぶに照明



Youtube でもご紹介しています。

<https://www.youtube.com/watch?v=H7qRjRDC-EU>

【オススメ】コイズミ照明の AB42597 L のぶにぶに照明のご紹介

こちらは弊社クオホーム定番のブラケットの照明器具です。

素材はシリコン素材なので光も柔らかく透過してくれるのでとてもやさしい光になります。またシリコン素材なので低い位置に付けていてもお子様が割ったり、壊したりという心配がありません。

こちらと同じくですが、AB42598 の四角のぶにぶに照明も良い感じなのでおすすめです。



コイズミ照明さんという事で価格もリーズナブルでメインのブラケット照明としてはとても使いやすい照明器具ですのでご検討ください。

7, 碍子+丸電球



同じくこちらも弊社クオホームの定番照明器具です。

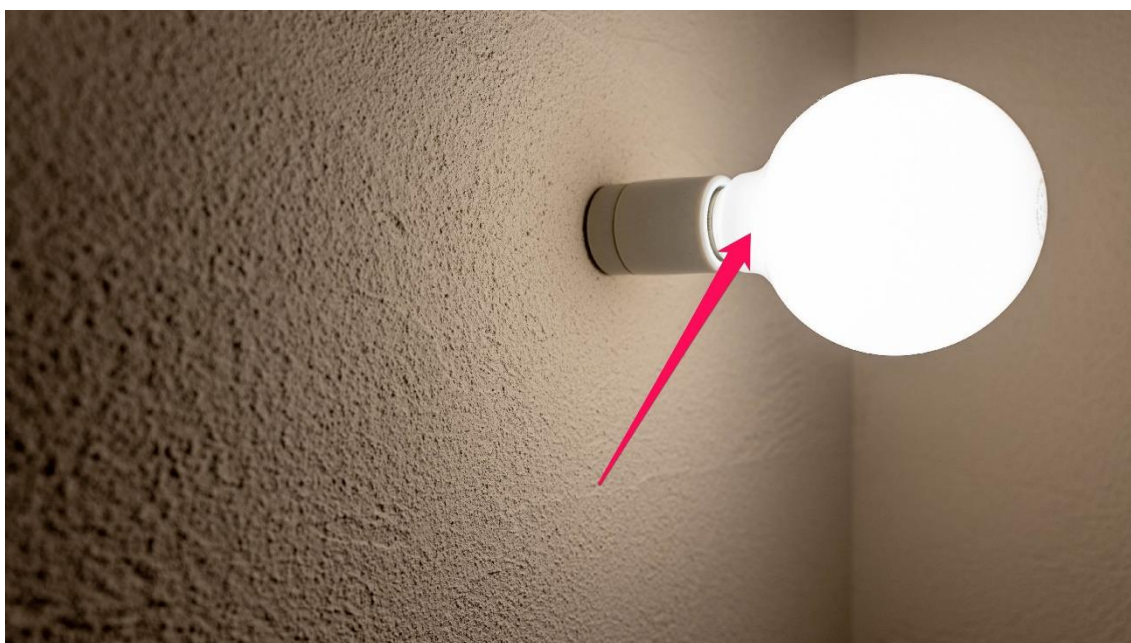
こちらの商品はアマゾンでも購入可能です。

<https://amzn.to/3QCbXgi> 青山電陶 E26 小モーガルソケット

こちらは碍子もお値段がとても安いです。※アマゾンの値段は出品者によって価格が変わるのでご注意ください。

お値段が安く、かつシンプルなので故障がしにくいというのが特徴です。仮に故障しても簡単に取替えが出来ます。※免許は必要ですが、一応。

電球は「東京メタル ボール形 LED 電球 フロスト 電球色」を採用しています。



アマゾンリンクを貼っておきます。

<https://amzn.to/45pBf5n> 東京メタル ボール形 LED 電球 フロスト

丸電球はたくさんありますが、この東京メタルの良さは上記写真の矢印のところまでデザインされているところです。



この根元のところが一般的なLED電球だとプラスチック感がむき出しの電球が多いのでご注意ください。ここがポイントです。

根元まですっきりとした電球を選んでおきましょう。

上記照明以外ですがネットでも購入できるショップの一部をご紹介しますのでお気に入りの照明をぜひ探してみてください。

照明器具は値段がピンキリですが、一度設置したらほぼつけっぱなしになりますので、安い照明を適当に付けるのではなく、せっかくなので最初からこだわってお気に入りの照明を眺めながら生活しましょう。インテリアでは重要なアイテムです。

おすすめネットショップの照明

8, flame 照明

<https://www.flame-product.com/>

9, ニューライトポタリー

<https://newlightpottery.com/>

10, アトリエキーメン

<https://key-men.shop-pro.jp/>

11, ランプスタジオアンバイ

<https://www.lampstudio-anbay.com/>

他におすすめの照明ショップがありますが人気の照明ショップのみを掲載しておきます。
※ご紹介している照明はすべてタイアップ資料ではありませんので購入は自己責任ですべてお願いします。

以上になります。

少しでも家づくりの参考にしていただけたらと思います。

今後は弊社から家づくりに役立つメールマガジン【ほぼ日刊】のメルマガを配信させていただきます。家づくりの参考にしてください。不要な場合は解除して頂いて構いませんのでよろしくをお願いします。

クオホーム 本田

※当資料の情報を転載、複製、改変等は禁止いたします